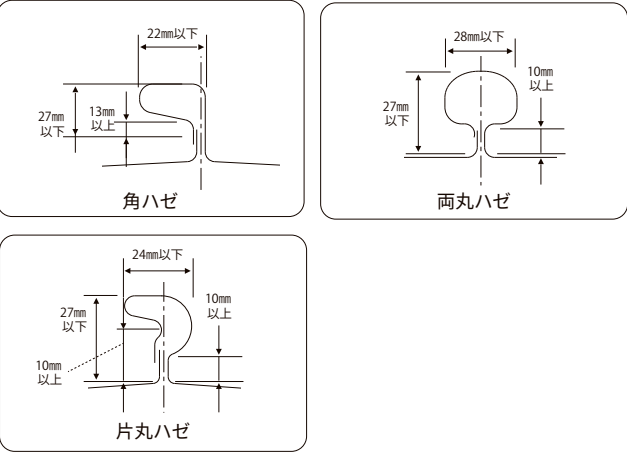


■設置条件

区分	項目	屋根の山ピッチ 500	屋根の山ピッチ 550	屋根の山ピッチ 600
建物・屋根	屋根の形状	片流れ屋根・切妻屋根		
	建物高さ	30m 以下	25m 以下	20m 以下
	屋根の勾配	5/100（2.86 度）以下		
	屋根の型式	角ハゼ・両丸ハゼ・片丸ハゼ		
	屋根の働き	500mm	550mm	600mm
	屋根の板厚	0.8mm		
風	基準風速	38m/s		
	地表面粗度区分	III※ 1		
	レベル係数	1.0		
積雪	垂直積雪量	99cm 以下		
	雪の平均単位荷重	20N/ m ² ・cm		
地震	設計用水平震度	1.0 ※ 2		
	地震地域係数	1.2		
歩廊	人的集中荷重	1471N（150kg）※ 3		
製品重量		18.1kg/m		

※1. 塩害地域（目安として海岸線より水平距離で 2 km以内）には対応しておりません。
※2. 人的荷重は考慮しておりません。
※3. 衝撃荷重は想定しておりません。

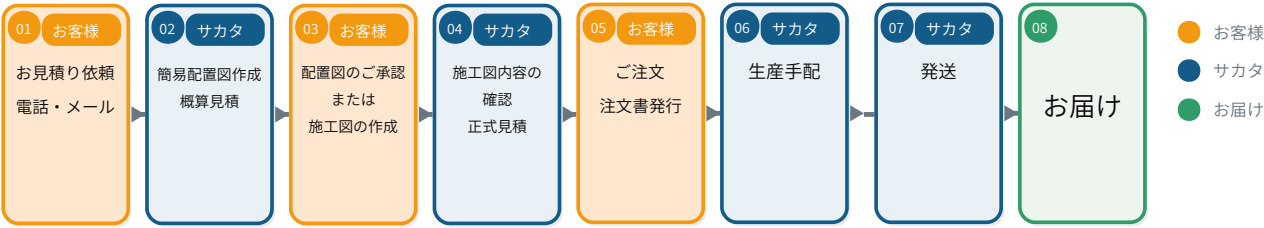
■取付可能なハゼ形状



■屋根の仕様

対象屋根：ハゼ式折板屋根（非ハゼ部には取付できません）
働き：500mm、550mm、600mm
材質：ガルバリウム鋼板、カラー GL 鋼板
板厚：0.8mm

■お見積り～お届けまでの流れ



以下の情報をご用意いただくとお見積りまでがスムーズです

- ✓ 屋根の情報(屋根メーカー・品番)
- ✓ ご希望の設置長さ(辺ごとの長さ)
- ✓ 設置場所のご住所
- ✓ 屋根伏図(ご希望の歩廊設置箇所が記載された資料)
- ✓ 工事のご予定日

■設計価格(2026年8月現在)

40,000 円 (1mあたり)
※消費税、送料、施工費、荷揚げ費は
含まれておりません。

■納期 **約 60 日間**

ホームページで
最新情報をご案
内しています。



折板屋根上に”安全な通り道”を
折板屋根上
歩廊設置ユニット **エンデコ**

特許
出願済

お問い合わせ先

株式会社サカタ製作所

本社 〒940-2403 新潟県長岡市与板町本与板45番地 TEL:0258-72-0072
東京支店 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目28番地 VORT神田III 3階 TEL:03-5296-8686
大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目11番10号 第三中島ビル4階 TEL:06-6307-0050

屋根上設備の点検は必要 では、点検する人の”通り道”は整っていますか？

折板屋根の上は、想像以上に歩きづらい場所です。

このような課題はありませんか？



通路がないと点検してもらえない

屋根上太陽光発電設備の点検を業者に依頼したら、点検用通路の設置を求められた。



点検用通路に手すりもつけない

危険な区域に出入りできないよう、手すりを付けて、囲いたい。



安全配慮義務違反にならないか心配

法律で設置義務もないから点検専用の通路は設置していない。しかし万が一事故が起きたら安全配慮義務違反にならないか心配。



点検作業中につまづいた

夏の暑い中、点検中に屋根の上でつまづいた。軒先に近い場所にいたら転落事故になったかもしれない。



点検用通路を設置しないリスク

点検用通路がないままだと・・・

- ・ 作業者が毎回「どこを歩くか」を判断
- ・ 屋根上でのつまづき、転倒リスクが増える※
- ・ 事故発生時に安全配慮の説明が必要になる

事故が起きる前に
屋根上に”安全な通り道”を。

※厚生労働省「職場のあんぜんサイト」では、疲労が蓄積すると若年者でも足が上がらず、10cm程度の段差でもつまづきやすくなると説明されています。
出典：厚生労働省 職場のあんぜんサイト「STOP！転倒災害プロジェクト」

「エンデコ」で屋根上に ”安全に歩ける道”を。

「エンデコ」は凹凸のある折板屋根上を歩く「危険性」を減らし、点検・保全のルートを確認にする歩廊です。

製品の特長



歩行幅が広く 安定感があります

250mm×3枚並べのワイド幅だから、安定感があります。



折板屋根のプロによる 専用設計

屋根の形状・ハゼ部の形状に合わせて設計をしているから高い安定性を実現します。



重量18.1kg/m 建物に負荷をかけにくい

有孔鋼板を使用することで堅牢さを維持しつつ、軽量化を実現しました。
(手すりの重量除く)



手すり付き仕様も あります

危険区域への立ち入り抑制や、通路周りの安全性向上に繋がります。

課題	エンデコでできること
折板屋根の上が歩きづらい	適切な幅の点検用通路を確保できます。
通路がないと点検してもらえない	エンデコを通路として提案できます。
危険箇所周りが心配	専用手すりを設置することで安全性が向上します。
安全配慮義務違反にならないか心配	屋根上点検時の安全な移動ルートを明確にすることができ、安全対策を実現します。
業者が変わるたびに不安	共通の点検ルートとして活用できます。

※本製品の設置は、屋根上点検時の安全対策の一つです。作業内容・作業環境に応じて、墜落制止用器具、手すり、立入管理、作業手順など必要な安全対策と併せてご検討ください。